あいいく aiku

愛育病院広報誌

令和５年

新年号

特集

- ❋新院長就任のあいさつ
- ❋名誉院長就任のあいさつ
- ❋看護部長あいさつ

愛育病院院長就任のあいさつ

愛育病院広報誌 ”あいいく” を手にとって頂きまして誠にありがとうございます。2023 年 1 月 1 日付けで病院長を拝命しました盛暁生と申します。

愛育病院は、1957 年に開設された、北海道では比較的長い歴史を持った病院です。開設当初から、北海道大学病院の内科、外科、小児科の関連病院としての役割を担って参りました。現在まで、医師の人的交流も盛んに行われ、北大病院の各科と診療連携しながら、愛育病院自体も最先端の医療レベルを保つことを使命として歩んで参りました。2008 年には現在の札幌・円山地区に新築移転し、最新の医療機器を備えた地域の基幹病院として新たに歩み始めております。

現在は、細分化された医療に求められるニーズに応えるために、血液内科、消化器内科、糖尿病内科、循環器内科、外科、整形外科、乳腺外科、小児科、麻酔科、リハビリテーション科を備えております。特に、1993 年に創設された血液内科は、高度無菌治療室 35 床を含めた専門病棟を擁する血液病センターとして、その診療実績と併せて、全国有数の血液内科であると自負しております。高齢化に伴い白血病などの血液内科疾患は増加しており、北大病院と強固に連携して、北海道の血液内科診療を支えて参りたいと勤めております。

また、札幌・円山地区の唯一の地域基幹病院として、周辺の住民の皆様、更には札幌の皆様の健康増進に役立つ病院であることも大変重要な役割と考えております。そのために、各診療科で高い医療レベルを保ち、最新の医療機器を備え、近隣の医療施設の皆様のご協力も賜りながら、医師、看護師、メディカルスタッフ全員で外来および入院診療に邁進しております。

さらに、病気の早期発見と日常の健康維持のために、健康診断部門を充実させております。専属のスタッフが、一般的な健康診断から人間ドックまで、様々なご希望にお応えする健康診断を提案させて頂いており、個人での受診はもちろん、企業の皆様の従業員健診にも対応させて頂いております。

さて、2023 年 1 月現在、未だに新型コロナ感染症の収束は見通せておりません。しかし、歴史に倣うのであれば、およそ 100 年前のスペイン風邪(当時の新型インフルエンザ感染症)は 3 年で収束しました。2020 年初頭から始まったパンデミックも、世界中の人々の弛まぬ努力により、近い将来に必ず収束するでしょう。愛育病院も、コロナ感染下においては、通常診療を可能な限り維持しながら、発熱外来や専門病棟を備えるなど対応しております。また、血液疾患におけるコロナワクチンの有効性に関する情報を、世界に先駆けて発信しており、血液疾患患者の皆様から感謝のお言葉を頂くことが出来ました。

皆様の生活が少しでも早く日常を取り戻すことを祈りつつ、愛育病院職員皆と共に皆様の健康維持・増進に役立つ病院であろうと奮闘努力して参ります。今後とも暖かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023 年 1 月 1 日
盛　暁生

院長退任 及び 名誉院長就任のあいさつ

一昨年から始まったコロナ禍のなか、皆様の生活も制限され、大変な思いをされていると思います。そのような中でもいつも当院にご厚情いただき有り難うございます。

さて、私はこの度令和 4 年 12 月 31 日をもちまして、医療法人菊郷会愛育病院の院長を退任いたしました。当院は昭和 32 年に開設された歴史のある病院ですが、平成 26 年 6 月に医療法人菊郷会が事業を継承しており、その時から 8 年 7 ヶ月間院長を務めさせていただきました。院長在職中にはたくさんのご厚情とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当院の理念は”地域の皆さまに愛され、信頼される病院になる”ことであり、着任後はそのことを地域の皆様たちに認識していただくことを第一に院内の体制作りに取り組んでまいりました。まだ十分とはいえませんが、小児科、内科、外科、整形外科各診療科とも地域に根ざした病院づくりを目標に診療しており、小児から大人までしっかりとケアできる体制を整えることができたと自負しております。特に内科は血液内科、消化器内科、糖尿病内科があり、それぞれが専門性の高い医療を提供できる体制となっており、北海道大学との連携も密にとれていることもあってほとんどの疾患に対応できており、そのことは当院の強みだと思っております。また、外科、整形外科も臨時手術を含め手術可能で、手術件数も増えており、当院で一通りの治療をおこなうことは可能になったと考えております。さらに着任後に健診事業にも力を入れ、近隣の皆様がたの健康に対する意識が高いこともあって、内視鏡検診も含め健診件数も飛躍的に伸ばすことができました。これらは皆様たちのご支援があってはじめて達成できたことだと思います。この場を借りてあらためてお礼を申し上げます。

なお、院長退任後も引き続き愛育病院で勤務し、愛育病院の一員として地域医療に貢献できるよう努力してまいりますので、今まで同様ご厚情、ご支援いただければ幸いです。また、後任には盛副院長が就任いたしますので、今まで同様ご支援賜りますよう御願いいたします。

2023 年 1 月 1 日
岡本宗則

看護部長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。
地域の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。
当院では、長期に渡り面会禁止等の対応を行っております。入院中の患者さま、そのご家族の方には、ご心配やご迷惑をおかけしておりますが、このような状況だからこそ、思いやりのこころを大切に患者さまの気持ちに寄り添った看護を提供して参ります。
本年も笑顔で明るく看護部職員一同がんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2023 年 1 月 1 日
藤巻優子

外来診療担当医表

令和５年１月４日より

		月	火	水	木	金	土
内科・血液内科	午前	森 岡 盛	森 岡 千 丈	近 藤 金 谷	齋 藤 横 山	泉 山 小 林	小 林or 北 大
	午後	泉 山	齋 藤 千 丈	盛	金谷	近 藤 横 山	
消化器内科	午前	岡 本 町 田	岡 本 藤 田	宮 下 中島 正	岡 本 町 田	宮 下 佃	1宮下・佃 2町田・中島 3宮下・佃 4町田・中島 5岡本・当番
	午後	佃 肝臓外来	宮 下 中島 紗	町 田	佃	中島 正 中島 紗	
糖尿病内科	午前		中 野		中 野	中 野	変更有り 都度掲示
	午後			中 野 16:00まで			
外科	午前	阿 部	手術	青 木	手術	手術	青木or 阿部
	午後	青 木		阿 部			
整形外科	午前	新 井	髙 橋	原	原	宮 腰 15:30まで	原
	午後	髙 橋 15:00～	髙 橋 15:00～	新 井 13:30～	原 16:30まで 河 村 ※	岩 崎※ 筌 場※ 16:30まで	

※河村:上肢専門外来 第2　※岩崎:下肢専門外来 第3　※筌場:脊椎専門外来 第2･3

小児科	午前	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
	午後	佐々木	佐々木	ワクチン専門 (佐々木)	佐々木	佐々木	

※小児科（月火木金）13時～14時、（水）午後は 慢性外来･ワクチン専門外来です。

乳腺外科				小 西 13:00～ 16:30まで			小 西 第1･3･5 午前のみ
循環器内科		木 谷 13:00～ 16:30まで		五十嵐 午前のみ			

土曜日の診察医師はホームページまたはお電話にてご確認ください

医療法人菊郷会 愛育病院

〒064-0804　札幌市中央区南４条西 25 丁目 2-1

☎011-563-2211　(FAX)011-522-1691

https://www.aiiku-hp.or.jp/

内科、血液内科、消化器内科、糖尿病内科、循環器内科、外科、乳腺外科
整形外科、リハビリテーション科、小児科、麻酔科(斎藤友久医師)

病院理念

私達は愛育病院が地域の皆様に
心から愛され、信頼される
病院となることを目指します

あいいく　さっぽろ　検索

●2023 年 1 月 11 日発行　●発行／愛育病院 広報委員会

関 連 病 院 案 内

札幌センチュリー病院 150 床

白石区菊水元町５条３丁目 5-1　☎011-871-1121

内科・消化器内科・外科・乳腺外科・人工透析外科・泌尿器科・循環器内科・整形外科・麻酔科・人工透析センター・乳腺センター・内視鏡センター・肝胆膵消化器病センター（外来透析無料送迎あり）・人間ドック（日帰り）

石橋胃腸病院 106 床

白石区川下３条４丁目 2-1

☎011-872-5811

内科・消化器内科・人工透析内科・循環器内科・人工透析室（外来透析無料送迎あり）

人間ドック（日帰り）

富丘腎クリニック

手稲区富丘１条４丁目 5-33

☎011-686-5005

外来透析専門・無料送迎有り